

【先輩ワーカーからひとこと】

私は、大学を卒業後、愛仁会に就職して8年目になります。愛仁会を選んだのは、トータルヘルスケアという法人の姿勢に魅力を感じたからです。最初は愛仁会リハビリテーション病院の配属になり、2年間を経て、急性期である高槻病院に転属しました。

現在は、二次救急を担う急性期総合病院で、医療ソーシャルワーカー（以下 MSW）として勤務しています。MSW が携わる分野は周産期から老年期までと幅広く、初めて出会う症例も多いですが、その分、学びや新しい視点に出会うことも多く、MSW としての幅を深めるチャンスが豊富にあります。そうは言っても、ケースを担当する中で悩み迷うことも多くあります。そんな時には、先輩や同僚に相談するのはもちろんのこと、エリア内の MSW でのグループスーパービジョンを活用することで振り返りをする機会を持っています。また、MSW としてのスキルアップを図る体制も整っているので、自分の関心のある内容の研修に参加し、知識を増やしていくことも可能です。

職場の雰囲気は、働いているスタッフの年齢層が近いので、先輩や同僚と気軽に相談しやすいです。時には和やかに、時には厳しく、やりがいを持って仕事をしています。

是非一緒に働いてみませんか？



高槻病院 患者相談室 医療福祉相談科 内藤 愛